

入試制度の種類や特徴を 比べてみよう!

入試には様々な種類があり、1つの学校でいくつかの受験方法があるケースが多いです。基本的な入試制度について理解した上で、どの方法が自分に合っているか、考えてみましょう!

どんな受験方法があるの?

● 一般選抜

特別な資格や条件を必要とせずに、入学希望者を広く受け入れる選抜方法で、書類審査や学力試験、面接などで合否を判断する。

国公立大学では、全国一斉で行われる大学入学共通テスト（以下、共通テスト）と、各大学が行う個別試験をもとに評価する。

私立大学では、各大学が行う個別試験が基本だが、共通テストを利用する入試もある。

● 学校推薦型選抜

高校の推薦状を受けることで出願できる選抜方法で、高校時代の成績や活動内容が推薦基準を満たしている生徒を高校が推薦する。

「公募制」は出願できる高校に制限がなく、高校の推薦状があれば出願できる。「指定校制」は大学等が指定した特定の高校から推薦を受けた生徒のみが出願できる。

書類審査や面接、小論文や学力試験などで合否を判断する。共通テストを利用する入試もある。

● 総合型選抜

書類審査や面接、小論文や学力試験などをもとに、大学等が求める人材像に合う人物かを多角的・総合的に判断する選抜方法。共通テストを利用する場合もある。選考期間が長いため、他の入試方法と比べて出願時期が早いケースが多い。

● その他

帰国子女枠選抜、外国人留学生選抜、社会人選抜や特待生選抜など、学校によって独自の枠を設けて募集を行うケースもある。

詳しくは
各学校のHPや募集要項を
チェックしよう!



やまぐちシルガク
「学校紹介パンフレット」掲載ページ

アクセスは
こちら

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/3/219438.html>

